社会集団，対立と合意（ごうい）

ポイント1　社会集団

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 社会集団とは

資料1 社会集団の例

家族	地域社会	学校	仕事場	地方自治体	国	国際社会
└ 人にとってもっとも身近で基礎的な社会集団	└ 地域の住民どうしが協力して生活する社会集団					

↓

私たちはさまざまな社会集団の中で生活している

そのため，私たちは＿＿社会的存在＿＿であるといわれる

② 一人一人の尊重

日本国憲法では＿＿個人＿＿の尊厳（そんげん）や＿＿両性（りょうせい）＿＿の本質的平等（ほんしつてきびょうどう）を定めている

ポイント2　対立と合意

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

社会にはさまざまな人々が生活している

↓

価値観（かちかん）や利害（りがい）の違いなどから＿＿対立＿＿が起こる

↓

意見の出し合い，対立点（たいりつてん）の調整などを行う

↓

意見の一致（＿＿合意＿＿）を目指す

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 人にとって最も身近で基礎的な社会集団を何というか。　**家族**

(2) 地域の住民どうしが協力して生活する社会集団を何というか。　**地域社会**

(3) さまざまな社会集団に所属して，その一員として生活していることから，人はどんな存在とよばれるか。　**社会的存在**

(4) 社会の中で，多様な価値観・利害・個性があることから，たがいの考え方や求めるものが食い違うことを何というか。　**対立**

(5) たがいの考え方や求めるものが食い違い双方が解決策を話し合った結果，意見が一致することを何というか。　**合意**